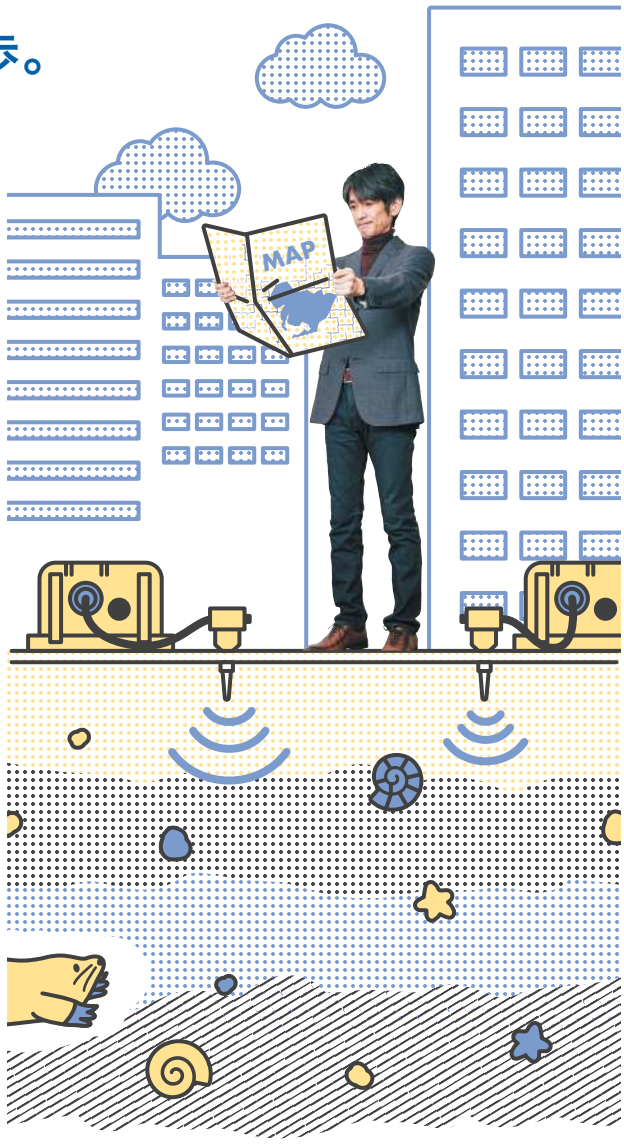
MEIJO Q&A

理工学部 建築学科

Q 私が住んでいる地域は安心して暮らせますか？

住んでいる土地への関心を高めることが第一歩。



地名などからもどんな土地であるかわかります。

地名にはさまざまな由来があり、その土地の背景や様子を示唆しています。例えば「四谷」など『谷』が付く地名は周辺に比べてやや低い土地であるのではないかと推測できます。また「池袋」はもともと池があったのではないかと考えることができます。名古屋には「一社」「上社」など『社』が付く地名がありますが、これは神社など「神様がいる場所」を意味します。神様は高い場所に祀りますので、これらの土地は名古屋市の丘陵地に位置しています。このように地名だけでもわかることがいくつかあります。まずは「自分の住むエリアはどんなところなのかな？」と興味を持つことが大切。知れば知るほど愛着が湧き、地域を守ろうという意識が芽生えてきます。

センサを使って地盤の硬さを調査。今後の都市計画や地震対策に繋げます。

私の研究室では、地震が起きた際にどこが揺れやすいかを知るため地盤調査方法の技術や、現実に近い地震動をシミュレーションするための地盤構造モデルの構築方法について研究してます。掘削して地盤の詳細を調査する方法がありますが、すでに建物がある地を掘削するわけにはいきません。そこで、掘削する以外にどんな方法が有効であるかを考え、実際に調査して実用化を検討します。現在はセンサを使って生活で起こる振動を調査して地盤の硬さを測定しています。近年は地震予測や対策に関心が寄せられています。しかし、地震のことはまだわかっていないことが多く、大きな地震が起こるたびに出てくる新しい知見を重要データとして、さらなる研究を進めています。

高橋 広人 先生
Takahashi Hirohito

もともとはサラリーマンをしていました。仕事に関係する先端知識を知りたいと思い、論文発表に参加することを決意します。論文を書くためにも研究が必要と感じ、一念発起して研究者になったという経歴があります。

＼コロナ禍になって／
始めたもの・ハマったもの

自分で洗車する時間が増えました。

テレワークで自宅で過ごす時間が増え、愛車を洗う回数が増えました。ホースで水をジャーッとかけながら水洗いするだけですが、子どもも一緒に楽しんでいます。また最近ようやくカーナビを導入したので、家族でのドライブも楽しんでいます。